

通信文化 3号

(通巻 1213号)

〈『通信協会雑誌』が新しく変わりました。〉

特集

岡野裕基金記念講演会シリーズ

ラジオの魅力、言葉の力

フリーアナウンサー 遠藤 泰子



グラフ

- 通信総合博物館のご案内
- “米国への桜寄贈100周年”記念切手海を渡る!!

2012

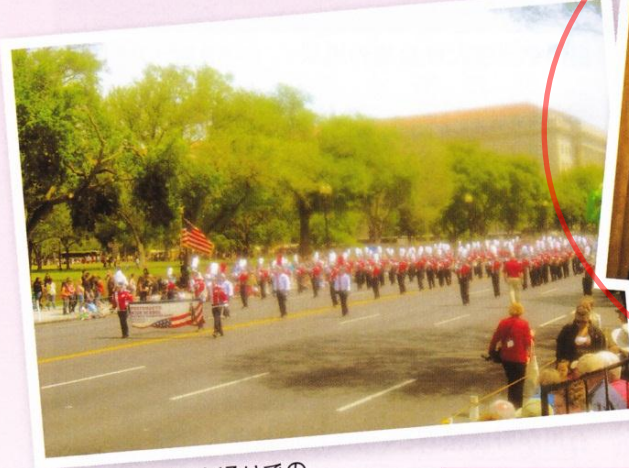
6

2012年6月5日号

“米国への桜寄贈100周年” 記念切手海を渡る！！

桜が日本からアメリカに贈られ、ポトマック河畔に植樹されて、今年で100周年。これを記念して開催された「全米桜まつりオープンセレモニー」(4月13日オムニショアハムホテル)と、翌14日の「パレード」に、林文子横浜市長を団長とした市民等約200人が参加した。

日米協会等両国の関係者400人が集ったセレモニーでは、日本の「米国への桜寄贈100周年記念切手」の贈呈が行われ、内藤穎二前川崎新城郵便局長夫妻からラストデミング日米協会会長(元駐日大使)とスーザンノート桜まつり実行委員長に贈られた。



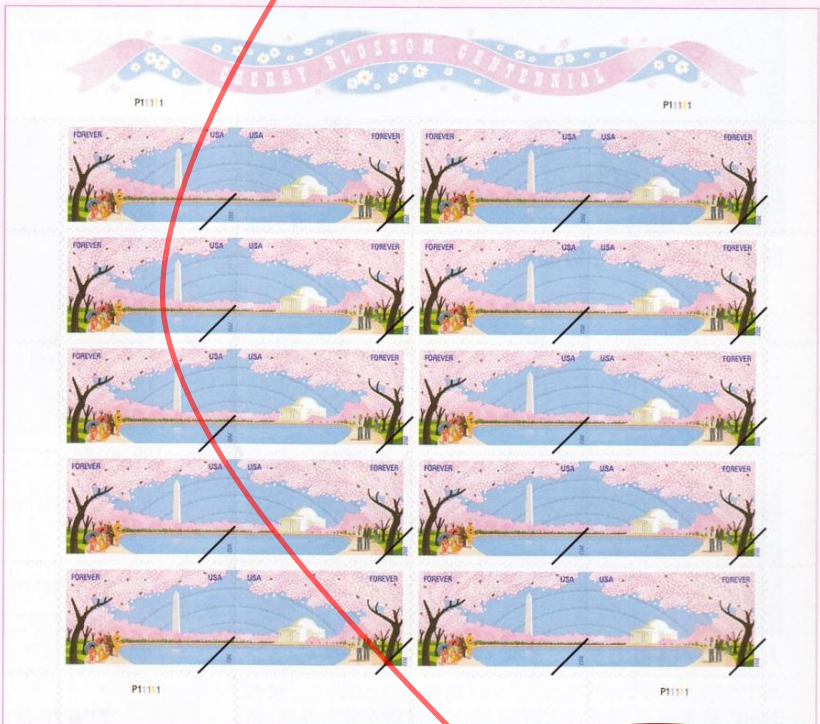
ペンシルバニア大通りでの
パレード模様



贈られた切手帳を手にするラストデミング
日米協会会長㊦。左へ内藤前川崎新城局長、
スーザンノート桜まつり実行委員長、廣子夫人

米国の「桜植樹100年祭」
の記念切手。値上げされても
旧料金で使えるフォーエバー
切手である。

この切手の贈呈は、大澤誠関東地方郵便局
長会会長(富士見鶴瀬東局長)が発案・企画し、
串田和子横浜柿の木台局長、横浜市議会自民
党横山正人議員(駐米日本大使館在勤4年)の
ご尽力で実現したものです。



弊社社長が撮影した写真が
採用されました。

写真提供: 下山和正さん

編集後記

★今月号のグラフ欄に掲載した「米国への桜
寄贈一〇〇周年切手」海を渡る」のニュース。
実際に贈呈式に臨んだ内藤廣子さんによると、
ラストデミング日米協会会長とスーザンノート
桜まつり実行委員長等に、日本郵政から「先の
震災で、貴国の温かな『お友達作戦』に感謝を
込めて贈らせていただきます」との司会者のコ
メントと併に贈呈したところ、会場の雰囲気は一段と
盛り上がり、その後切手帳を手にした人の周りに人垣
ができ、七種類の桜と台紙の凝ったデザインの美しさに
感嘆や賞賛の声が聞かれたそうです。

★今月号の特集は、岡野裕基基記講演会シリーズか
ら、元TBSアナウンサー遠藤泰子さんによる「ラジ
オの魅力・言葉の力」。順調なアナウンサー生活の中、
突然、自身が引き起こした交通事故から運命が暗転。
周りの人間が去っていく中で、手紙をくれた人、温か
い手を差し伸べてくれた人たち。四十五年にわたるラ
ジオアナウンサー生活を語ります。

★今月から、郵便事業会社支店や郵便局など郵政事業
の現場の声を、「職場紹介」、「私のメッセージ」として
毎月各一編を掲載して行きます。ご期待ください。

〈裕三〉

通信文化

平成二十四年六月号

平成二十四年六月五日発行

発行人 天野 定功

発行所 公益財団法人 通信文化協会

東京都千代田区大手町二丁目三十一

電話〇三―三二四四―六八五五(編集)・

三二四三―〇四一一(会員・雑誌発送)

FAX〇三―三二四四―六八五七

E-mail: henshuu@tsushinbunka.org

<http://www.tsushinbunka.org/>

振替〇〇―一〇―七―四一

印刷所 神谷印刷株式会社

定価三六二円 一年四五〇〇円

(会員の購読料は会費に含まれます)